



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

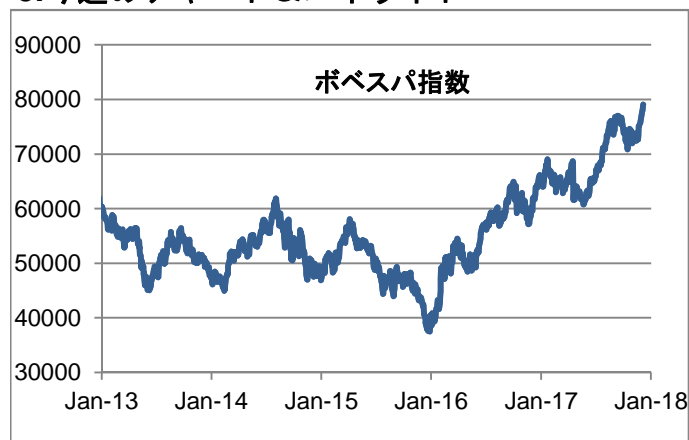
			12月29日	1月2日	1月3日	1月4日	1月5日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.3130	3.2620	3.2380	3.2310	3.2290	-0.0020
	BRL/JPY	Spot	33.97	34.39	34.74	34.89	35.04	+0.15
	EUR/USD	Spot	1.1993	1.2054	1.2016	1.2071	1.2047	-0.0024
	USD/JPY	Spot	112.50	112.25	112.49	112.74	113.14	+0.40
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	休場	6.638	6.624	6.627	6.632	0.005
	Future	1Year(p.a.)	休場	6.816	6.791	6.789	6.825	0.035
	On-shore	6MTH(p.a.)	休場	2.410	2.392	2.432	2.465	+0.032
	USD	1Year(p.a.)	休場	2.670	2.631	2.641	2.653	+0.012
株式	Bovespa指数		休場	77,891.06	77,995.19	78,647.44	79,071.50	+424.06
CDS	CDS Brazil 5y		162.28	156.84	152.70	148.11	147.21	-0.90
商品	CRB指数		193.286	194.716	195.351	195.367	193.446	-1.922

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 週間市況、トピックス

- 今週のレアルは昨年12月上旬以来となる3.22台へ上昇。
- 祝日明けとなった週初めのレアルは3.2910で寄り付いた。1日に発表された中国の12月製造業PMIが市場予想を上回ったことから新興国通貨全般が対ドルで上昇。レアルは週後半にかけて3日続伸し、週間高値となる3.2220まで買われた。週末にかけて同水準での揉み合いが続き、結局3.2290で越週。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2017年が0.98%から1.00%に、2018年は2.68%から2.70%にそれぞれ上方修正された。インフレ率予想は2017年が2.78%、2018年は3.96%で据え置き。2018年末の為替レートは3.32から3.34へレアル安方向に修正された。
- 4日、地元紙がS&Pによるブラジルの格付け見直しについて、大統領選挙を控えながらも2018年に実施される可能性があること報じた。S&Pは見直しを毎年行うと述べており、2017年8月にクレジットウォッチを解除したことを踏まえれば今年8月までに見直しを行うことはあり得るとする同社の考えを示した。
- 5日、世界的なリスクオンムードを背景にボベスパ指数は10日続伸。4日連続で最高値を更新し、79,071.50で越週した。
- 5日に発表された12月の米雇用統計は非農業部門雇用者数が14.8万人増と市場予想の19万人を下回ったが、失業率は4.1%と前月から変わらず、また平均時給は前年比+2.5%と前月の+2.4%を上回った。発表後はドル売りで反応したものの直後に買戻しが進行。市場の反応は限定的だった。

3. 今週のチャート&ハイライト



リスクオンを受けてボベスパ指数が過去最高値を更新

今週、1日に発表された中国の12月製造業PMIが予想を大きく上回ったこと等を受けて世界的にリスクオンの動きが加速した。為替市場ではドルが主要通貨に対して売られた他、新興国では株式・債券がともに上昇。資源価格も堅調な動きとなり、WTI先物は1バレル62ドル台と2015年5月以来の水準へ上昇した。国内ではボベスパ指数が10日続伸し、過去最高値を更新。伯国債の5年物CDSスプレッドは週末にかけて146bpsまで下げ、2014年9月以来の低い水準まで低下した。



4.来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：3.20—3.30

来週のレアルは揉み合う展開を予想する。伯議会は引き続き休会期間となっており、国内で大きなイベントは予定されていない。米国ではFRB高官による発言機会が続くものの、3月FOMCでの利上げが8割以上織り込まれている中で市場の反応は限定的と見られ、レアル相場は動意に乏しい展開が見込まれる。

来週、国内では10日に12月の伯インフレ率(IPCA)が発表予定。市場予想は前年比+2.80%となっており、2017年のインフレ率は伯中銀・財務省による目標レンジ(3.0-6.0%)の下限を下回ると見られている。

5.本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	FIPE消費者物価指数(月次)	0.50%	0.55%	0.29%
ブラジル	鉱工業生産(前月比)	-0.1%	0.2%	0.2%
ブラジル	鉱工業生産(前年比)	3.8%	4.7%	5.3%
ブラジル	自動車生産台数(ブラジル自動車工業会)	--	213707	249089
ブラジル	自動車販売台数(ブラジル自動車工業会)	--	212615	204205
ブラジル	自動車輸出(ブラジル自動車工業会)	--	61140	73073
米	非農業部門雇用者数変化	190k	148k	228k
米	失業率	4.1%	4.1%	4.1%

6.来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	1/9	FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	Dec	0.81%	0.80%
ブラジル	1/9	FGVインフレ率IGP-DI(前年比)	Dec	-0.34%	-0.33%
ブラジル	1/9	小売売上高(前月比)	Nov	0.2%	0.9%
ブラジル	1/9	小売売上高(前年比)	Nov	3.4%	2.5%
ブラジル	1/9	広義小売売上高(前月比)	Nov	0.2%	-1.4%
ブラジル	1/9	広義小売売上高(前年比)	Nov	5.5%	7.5%
ブラジル	1/10	IBGEインフレ率IPCA(前月比)	Dec	0.30%	0.28%
ブラジル	1/10	IBGEインフレ率IPCA(前年比)	Dec	2.80%	2.80%
米	1/10	卸売在庫(前月比)	Nov F	0.7%	0.7%
ブラジル	1/11	IGP-M Inflation 1st Preview	Jan	0.65%	0.73%
米	1/11	PPI 最終需要(前月比)	Dec	0.2%	0.4%
米	1/11	月次財政収支	Dec	-\$46.0b	-\$138.5b
ブラジル	1/12	IBGEサービス部門売上高 前年比	Nov	-1.2%	-0.3%
米	1/12	消費者物価指数(前月比)	Dec	0.1%	0.4%
米	1/12	小売売上高速報(前月比)	Dec	0.5%	0.8%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。